

# 取り付け方法

警告：現状取り付けられているドアホン等と本製品を入れ替える場合、現状の製品が100V電源直結タイプの時は、取りはずしなどの施工は電気工事士の有資格者に依頼してください

個人での施工は感電の危険や火災の危険がありますので絶対に行わないでください

取り付けにはプラスドライバーが必要ですので準備してください

## モニター付親機取り付け

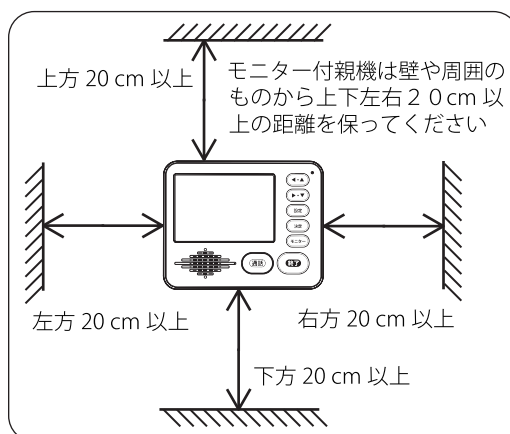
取り付けを行う前に取扱説明書と同梱している別紙説明書を必ずお読みになり、適切な場所に取り付けをしてください

注意：親機と子機の電波接続状態が悪いと通話が途切れる等正しく動作しません

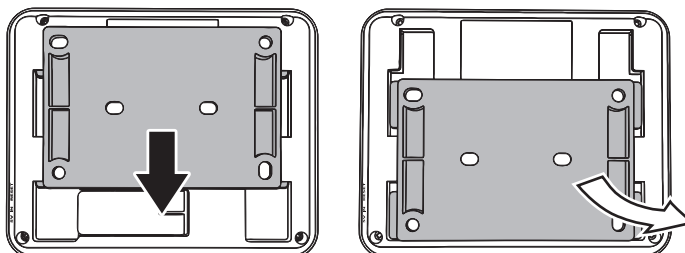
また子機の電池の消耗が激しくなります

\*取り付け場所は本体の上下左右に20cm以上の空間のある場所に取り付けてください

上下左右のスペースに余裕がない場合は受信障害が発生する場合があります

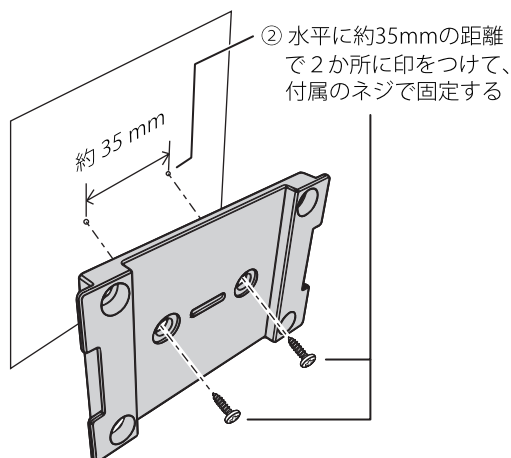


- ① 本体を壁取り付け用ブラケットから取りはずしてください



- ② ブラケットを取り付けたい壁に水平に設置してください。その際ブラケットの中央2か所のネジ穴の位置に鉛筆などで印をつけると取り付けやすくなります

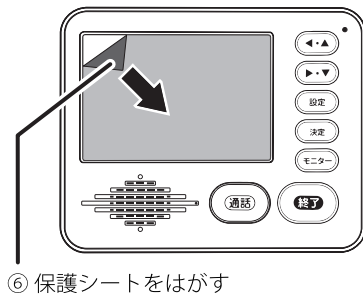
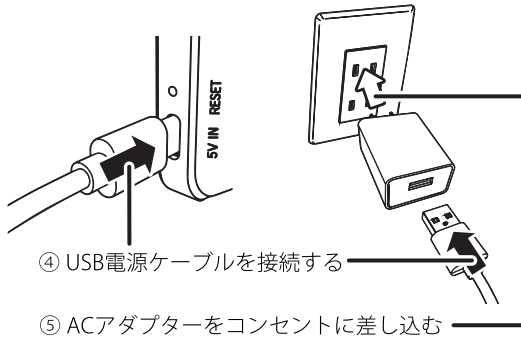
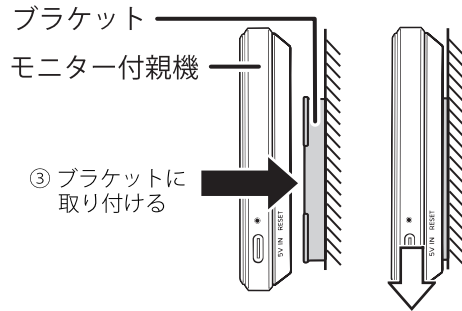
・付属のネジ2本で取り付けします。取り付け場所にあわせて付属のネジの形状と長さを確認してどちらか2本を使用してください。付属のネジで取り付けができない場合は市販のボードアンカーやコンクリートプラグ等を使用するか、施工業者に依頼してください



# 取り付け方法 (つづき)

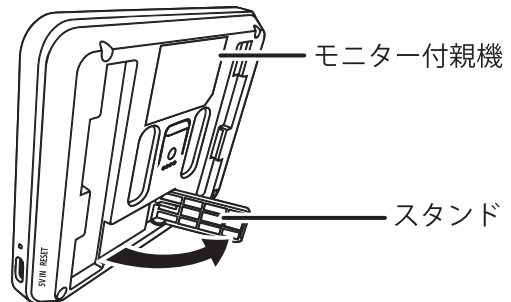
## モニター付親機の取り付け (つづき)

- ③ 本体をブラケットに取り付けます
- ④ 付属のACアダプターにUSB電源ケーブルを差し込み、本体の電源入力端子にプラグを差し込みます
- ⑤ ACアダプターをコンセントに差し込みます
- ⑥ モニターディスプレイの保護シートをはがします



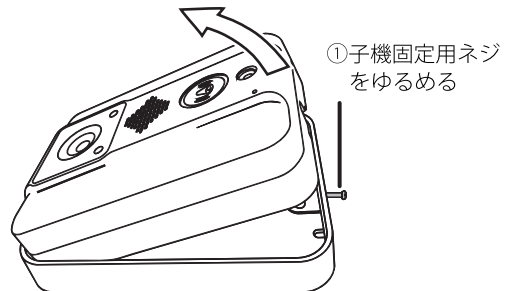
(壁に取り付けしない場合)

本体背面に自立スタンドがあります。スタンドを起こすことで机の上などに立てることができます



## カメラ付子機の取り付け

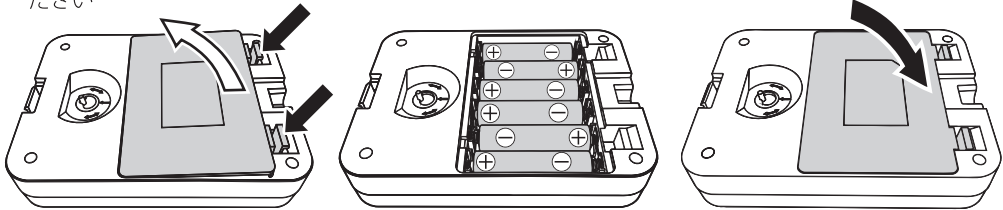
- ・設置場所は地面から1400mm～1700mmの高さに取り付けてください
  - ・夜間のカメラの映りを良くするには、他の照明がある場所がおすすめです
- ① 壁取り付け用ブラケット下部の子機固定用ネジをゆるめて本体を外します



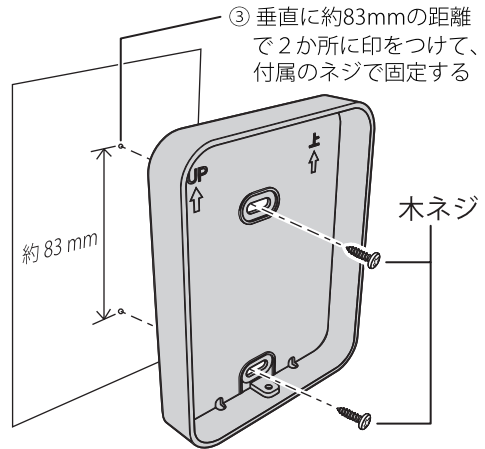
# 取り付け方法 (つづき)

## カメラ付子機の取り付け(つづき)

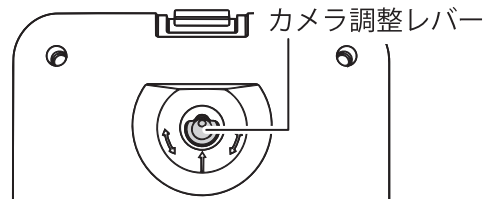
- ② 本体裏面の電池フタを開けて、単3形電池を6本入れます。電池の極性(方向)に注意してください



- ③ ブラケットを取り付けたい場所に付属のネジを使い取り付けをします
- ・壁面に取り付ける場合は付属の木ネジ2本で取り付けます
  - ・スイッチボックス(JIS1個用スイッチボックス)に取り付ける場合は付属の丸皿ビス2本で取り付けします



- ④ 本体をブラケットに固定取り付けを行う前に、カメラレンズの角度調整を行います
- 本体背面のカメラ調整レバーを動かして、被写体が正しく映る角度に手動で調整してください
- \*他の人に親機のモニター画面で映り具合を確認してもらいながら調整してください



- ⑤ 本体をブラケットに取り付けます。ブラケット下部の子機固定用ネジをプラスドライバーで回し本体を固定します

\*ブラケット下部に水抜き穴があります。穴をふさがないようにしてください

穴がふさがったまま使用すると雨水などが裏面にたまり故障の原因となりますので注意してください

- ⑥ カメラレンズの保護シートをはがします

